



第 39 号

最終号!

発行：  
十日市場開拓伝道  
支援会

## 十日市場とともに

## 「十日市場の地に立って」

高石 啓明（十日市場めぐみキリスト教会 牧師）

十日市場めぐみキリスト教会を建て、これまで導いてくださった主を賛美します。この度、主のめぐみと導きによって、十日市場めぐみキリスト教会の牧師に就任しました。高石 <sup>ひろあき</sup> 啓明と申します。はじめに、約 10 年間にわたって十日市場開拓のために祈り、様々な形でご支援くださった諸教会、個人の皆様に心から感謝を申し上げます。



十日市場に来てまもなく、この地域の特殊性を感じる出来事がありました。神社仏閣の影響も強いと聞いていましたが、それに加えてキリスト教にネガティブな思いを持っている方との遭遇や、異端の訪問伝道などがありました。十日市場の地が霊的に渴いていることを感じます。しかし、がっかりする出来事だけではありません。教会のチラシを求めてご高齢の方が来られたり、久しぶりに教会に来たいと思っている方が来られたりします。イエス様が霊的に渴ききっていたサマリアの女に「いのちの水」を提供されたように、神様はこの地でも、多くの人にいのちの水を、救いを与えようとしておられることを感じます。

サマリアの女から話を聞いて、町からは大勢の人がイエス様のもとに近づいて来ます。その様子を見てイエス様は言われました。「目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。（ヨハネ 4:35）」と。現在の会堂は以前「ハーベスト」という名の会社だったそうです。「収穫」という意味です。また、イエス様は「収穫は多いが働き手は少ない。（マタイ 9:37）」と言われました。働き手は牧師だけではありません。一人ひとりが多くの収穫を信じ、主に祈り、主の収穫のためにこの地に仕え、働きたいと思えます。

教会は日本人牧師を迎え、新しい歩みに踏み出します。困難や試練もあるでしょう。しかし、大牧者であるイエス様は、これからもこの十日市場の地でご自分の民をみもとに集め、ご自身の群れを先頭に立って導き続けてくださることを信じます。これからも十日市場めぐみキリスト教会が良い牧者であるイエス様の御声に従っていけるよう、その歩みをおぼえてお祈りいただければ幸いです。

**「羊たちをみな外に出すと、牧者はその先頭に立って行き、羊たちはついて行きます。**

**彼の声を知っているからです。」（ヨハネ 10:4）**

**総会告示 6月24日（土）午後2時～3時半 支援会総会&感謝礼拝**

十日市場開拓伝道を覚え祈り捧げてくださった皆さん、これまでの主の導きと祝福、すべての恵みに感謝する総会と感謝礼拝にぜひお越しください。ともに主にある働きに関わらせていただいた喜びを分かち合います。今回は対面のみで行います。最後の支援会総会です！感謝礼拝も行います。ぜひご出席ください。

支援委員会 委員長 野村卓一

## 会計 十日市場開拓伝道支援会

尊いおささげものを感謝します。2022年11～2023年3月にかけて、2,045,850円の献金をいただきました。新型コロナウイルスの影響がある中で、支援会に対してほぼ通常どおりの献金をいただいていますことに感謝します。

また、支援会債の返済を600万円できたことで、すべての支援会債の返済が2023年3月末に終了しました。心から感謝します。このことに伴いまして、献金の受付を終了させていただきます。支援会も6月の総会で解散する予定です。

会計残高は、261,919円ありますが、最後のニュースレターを発行するとともに、この10年余りの活動をまとめた記念誌発行のために使わせていただきたいと思います。皆様のご協力で返済が終了することができました。感謝します。引き続き、十日市場地域での宣教のためにお祈りください。

### 【2022年11月～2023年3月会計報告】

<収入>	11～3月
献金・謝礼等 A	2,045,850円
<支出>	
事務費、通信費など	33,159円
支援会債返済	6,000,000円
合計 B	6,033,159円
<会計残高>	
10月末残高	4,249,228円
今期差し引き A-B	△3,987,309円
3月末残高	261,919円

### 【献金や謝礼をささげて下さった教会等（50音順）】

生田、永福南、大磯、上作延、かもい聖書、鷺沼、湘南、湘南ライフタウン、たまプラーザ、長津田、中野島、中山、橋本、浜田山、東村山、光の子、本郷台、横浜キリスト福音、横浜永谷、横浜緑園、十日市場めぐみ

(21教会、1個人)

## 十日市場めぐみキリスト教会祈りの課題

1. 日本人牧師を迎えての新しい教会の歩みのためにお祈りください。牧師がまずみことばに取り扱われ、悔い改め、へりくだって奉仕できるように。宣教師からの十分な引き継ぎがなされるように。牧師と信徒の間に信頼関係が築かれ、健全な教会の建て上げと愛による地域宣教がなされるように。求道者の方の救いのために。
2. 肉体的な病や弱さをおぼえている方、ご高齢になられている方に主からの平安と励ましや慰めが豊かにあるように。
3. 月に一回の「子どもお楽しみ会」が続けて用いられるように。地域に開かれた窓として、ご家庭が教会と繋がることができるように。最近来られていない家庭にも導きを与えられるように。
4. ベック宣教師は夏にドイツに帰国されます（7/10-8/15）。ドイツ学園を卒業されるアニカちゃんのドイツでの生活の準備もされます。佐藤伝道師は今年度、宣教団での奉仕と無牧の中山キリスト教会、奥多摩福音キリスト教会での奉仕をされます。ベック宣教師と佐藤伝道師の今年度の働きのために。また、来年度からの働きについても主からの導きがあるように。
5. 夏の教会リトリートが予定されています（8/6-8）。良い交わりの時として準備され、教会の建て上げのために用いられるように。
6. 宣教団、支援委員の皆様、支援会の諸教会の協力に感謝しています。開拓宣教を教会の働きとして受け止め、救霊と御国の建築のために献げてくださった働きと労苦に、主が豊かに報いてくださいますように。